

### 使用方法

#### 「ペーパーミュージアム」 Wordテンプレートコーナーに直接go!

【LB-IJRF01】  
[http://paperm.jp/sozai/012\\_1/](http://paperm.jp/sozai/012_1/)  
【LB-IJRF02】  
[http://paperm.jp/sozai/012\\_2/](http://paperm.jp/sozai/012_2/)  
【LB-IJRF03】  
[http://paperm.jp/sozai/012\\_3/](http://paperm.jp/sozai/012_3/)

- 1) 「用紙選択」の画面で「ハガキ」を選んでください。  
●対応ソフト:ラベルマイティをお持ちの方は、「用紙選択」の画面で品番「LB-IJRF01」または「LB-IJRF02」または「LB-IJRF03」を選んでください。もしない場合は、「Label Mighty 用紙情報ダウンロード」(<http://paperm.jp/support/label/>)よりダウンロードしてください。  
●Wordをお持ちの方は、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」(<http://paperm.jp/>)にて無償で使えるWordテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、WEBサイトをご覧ください。なお、お使いのパソコンにWordがインストールされていないと、このテンプレートはお使いいただけません。ご注意ください。  
※詳しくは上記WEBサイトの「テンプレートの使い方」を参照してください。  
●テンプレートBANKのテンプレートは下記WEBサイトよりダウンロードしてください。<http://www.templatebank.com/bank/sanwa.htm>
- 2) 印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。
- 3) 印刷の直前に用紙を袋から出してください。プリンタにセットする前に用紙をよくさばいてください。

- 4) クラフト面が印刷面です。印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
- 5) この用紙は、手差し給紙のできる機種の場合は、手差しで1枚1枚補給してください。(うまく給紙できないときは、用紙の下にコピー紙など、厚手の紙をおいてください。)シートがカールしている場合はカール(反り)を必ず直してから印刷してください。
- 6) 使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 7) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
- 8) シールを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを除去してきれいにし、印刷が乾いてからシールを貼ってください。

#### 用紙設定・モード設定(例)

●テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙として使用することをおすすめします。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン ※	スーパーファイン紙 / フォトマット紙	きれい / スーパーファイン
キヤノン	高品位専用紙 / マットフォトペーパー	きれい / スーパーフォト超高品位 / 高品位
hp・ブラザー他	インクジェット専用紙/フォト用紙	高品位

※エプソンプリンタ PX-○○シリーズ、PX-G・V・Aシリーズなどの顔料系インクにも対応します。ただし、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感がでることがあります。また、色移りすることがありますので、印刷後は重ねず、広げて十分に乾燥させてください。乾燥しないうちに印刷部分をさわると、こすれたりはがれたりして印刷内容を汚してしまうことがありますのでご注意ください。

#### 使用上の注意

- 印刷前にシールをはがすことはプリンタトラブルの原因にもなりますのでお避けください。
- 一部のシールに印刷し、シールをはがした後の用紙を、再度残りの部分の印刷のためにプリンタに通さないでください。プリンタトラブルの原因になります。印刷はシールをはがす前に完了させてください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- 万年筆や水性ペンで書くときにじむ恐れがありますので、ご確認の上、ご使用ください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- 袋のままでも蛍光灯や直射日光に長時間さらさないでください。●用紙の上には、重いものを乗せたり、圧力をかけないでください。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタ、アルプス社製のマイクロドライプリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- 用紙は、湿気を吸収しやすい性質がありますので、必要なだけ取出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
- 本製品を舐めたり、口に入れたりしないでください。

#### 保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- ※万一、製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責任はご容赦いただけます。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦いただけます。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- ※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。